

Tridion Sites

顧客がどこにいても魅力的なデジタル体験を提供

Tridion® Sites は、コンテンツが重要なビジネス資産であると認識しているグローバル組織向けに構築されたウェブコンテンツ管理プラットフォームです。厳格なブランド管理、俊敏なマーケティング、柔軟な配信をサポートするアーキテクチャを採用しており、グローバル規模での導入に必要な拡張性を備えています。

Tridion Sites は、構成可能なデジタル体験プラットフォーム (DXP) に最適なウェブコンテンツ管理ソリューションです。特に、多数のサイト、言語、デジタルチャネルをサポートする際に生じる、コンテンツの一貫性に関する課題の解消に役立ちます。ほかのマーケティングテクノロジープラットフォームと連携させ、カスタマージャーニー全体を通して顧客との関連性を確保したうえでブランドを管理できるため、充実した顧客体験を一元的に管理し、グローバルに展開することが可能です。

Tridion Sites はエンタープライズレベルの AI 対応ウェブコンテンツ管理 (WCM) 機能を搭載

WCM を使用することで、マーケターは対象地域に適したパーソナルなデジタル体験をグローバル規模で創出、翻訳、配信できます。

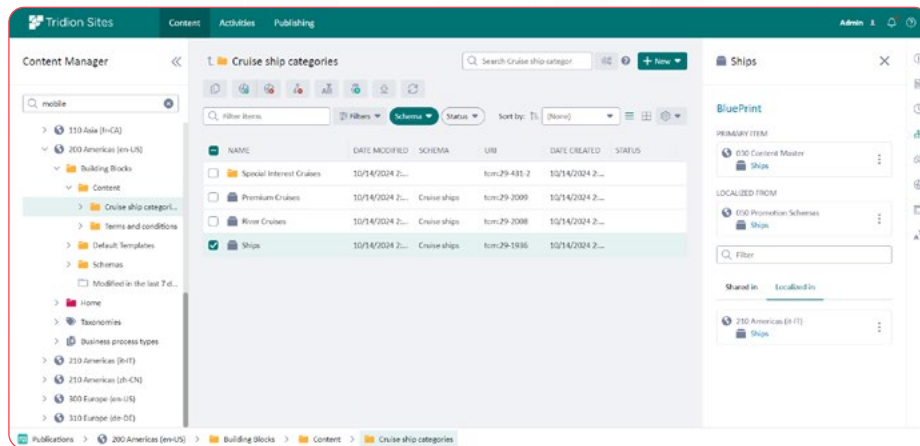
- ・ 対象市場固有
- ・ マルチサイト
- ・ 多言語
- ・ マルチブランド
- ・ オムニチャネル

効果的な運用操作

使いやすい制作機能

Tridion Sites は一元化されたウェブコンテンツ管理環境を実現します。世界各地に広く分散したチームであっても共同作業が可能になり、ビジネス価値を創出するデジタル体験を構築できます。

Tridion Sites には、必要な編集手順をガイドする Experience Space が搭載されています。Experience Space により、不定期で作業に参加する関係者も専任のウェブサイトエディターも、非常に直感的に編集できます。また、コンテンツ制作者は、コンテンツのルック&フィールを気にすることなく管理できます。そのため、最終的なデザインが決まっていない状態でもコンテンツを制作しておき、複数チャンネルにヘッドレスパブリッシュしたり、同時配信したりすることができます。また、特定のチャンネル向けコンテンツをプレビューすることも可能です。



Tridion Sites の Experience Space

BluePrinting

BluePrinting® はコンテンツ管理を簡素化する、Tridion Sites の基盤テクノロジーです。組織の情報アーキテクチャをコンテンツ階層にマッピングすると、コンテンツを最大限に再利用したり、すべてのチャンネルでコンテンツを同期したりできます。同じコンテンツが使用されているすべての箇所に変更が適用されるため、デジタル資産全体でコンテンツを統一できます。

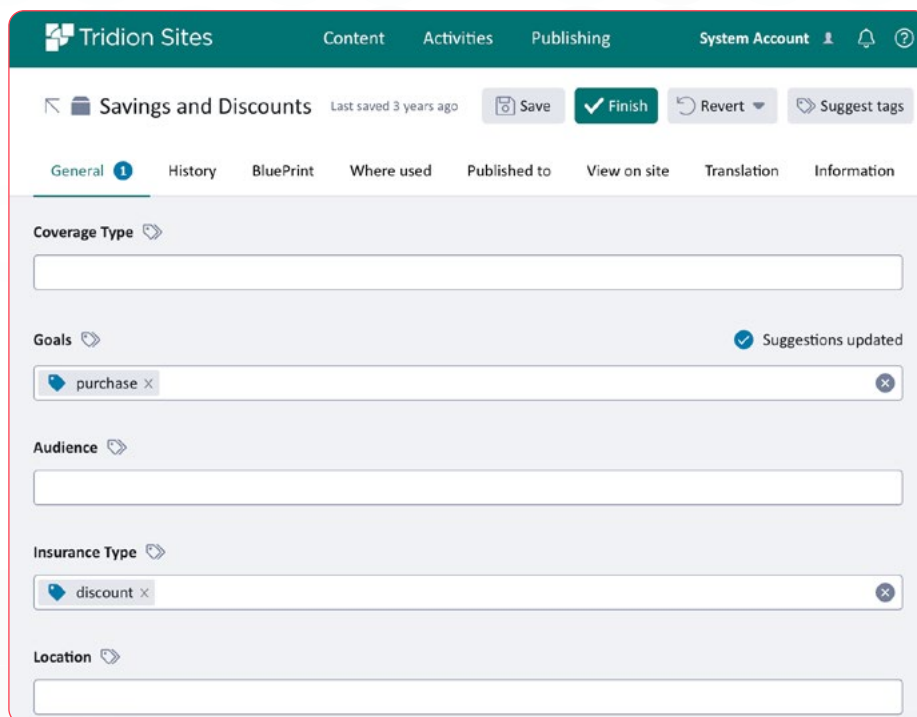
Tridion Sites の Blueprint の構造は詳細な制御に対応しており、組織固有の目的やガバナンス、ビジネスモデルに合わせて設計することができます。これにより、以下のことが可能になります。

- コンテンツを一元管理し、最大限に再利用
- 新規サイトやほかのデジタルタッチポイントを迅速にロールアウト
- 複数の所有者やホワイトラベルブランドにデジタルコンテンツを配信
- ブランドとメッセージの一貫性を確保
- ローカライズ済み・翻訳済みコンテンツを管理

セマンティック AI

Tridion Sites のセマンティック AI は、コンテンツを組織が保有するコアナレッジモデルと関連付けます。その結果、情報が人間にも機械にも読みやすく、検索可能な形で整理されるため、どのコンテンツ消費者も必要な情報を確実に入手できるようになります。セマンティック AI の特長は以下のとおりです。

- ・ 情報アーキテクトやナレッジモデルスペシャリストのニーズを満たす、業界最先端のタクソノミー管理と機械支援のナレッジモデリング
- ・ コーパス分析により、組織が現在抱えている固有のニーズに合わせてナレッジモデルを強化・調整
- ・ 適用可能なタクソノミーを踏まえてコンテンツに適切なタグを自動で提案する機能（スマートタグ付け）を搭載。制作者はそれを採用するか、必要に応じて編集することが可能
- ・ 検索提案とファセット検索 API を含む Dynamic Experience Delivery (DXD) モジュール
- ・ 多言語のタクソノミーとコンテンツを完全サポート



Tridion Sites に搭載されているコンテンツ制作者向けのスマートタグ付け機能。メタデータの効率的で一貫した活用を実現

Experience Optimization

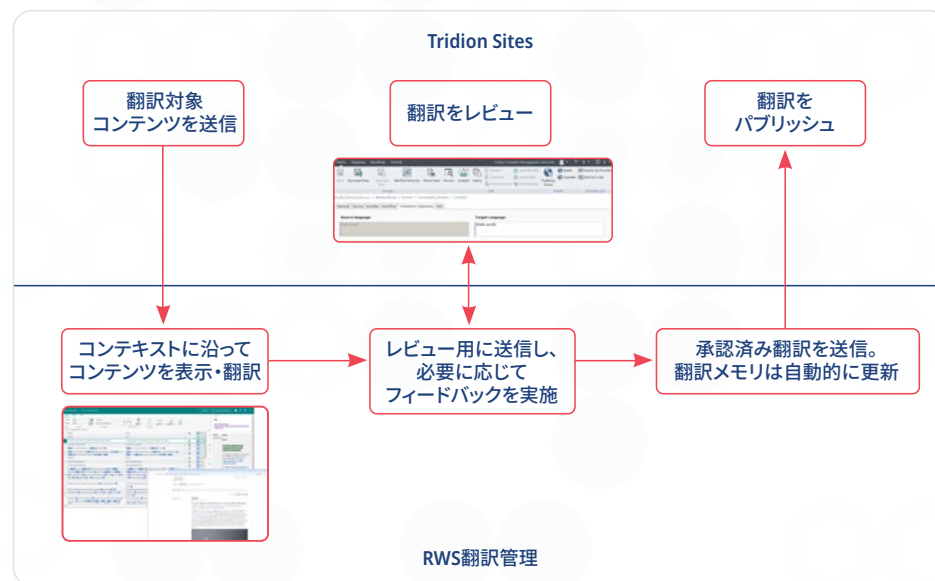
優れたウェブ体験の提供とは、すなわち顧客の目的に沿ったコンテンツを提供するということです。顧客が情報を探している場合も、購入の判断をしようとしている場合も、サポートを必要としている場合も、それは変わりません。

Tridion Sites は、変化しない顧客データと、その時々で変化する行動の情報のどちらも使用し、顧客が求めているコンテンツを提供します。Experience Optimization モジュールを使用すると、コンテンツのターゲティング、体験のパーソナライズ、コンバージョン率を最大化するコンテンツを見極めるための A/B/n テストを実行できます。

翻訳の統合機能

顧客が望む言語でのコンテンツの提供は、体験のパーソナライズにおいて最も重要なステップです。

Tridion Sites は言語を念頭に置いて設計されています。統合された翻訳管理機能と多言語でのコンテンツ管理機能を使用すれば、システム内で翻訳ジョブを構成し、テキストやページ、ナビゲーション要素、マルチメディアなど複数の要素を含めることができます。目的の訳文言語を設定したら、そのジョブを翻訳担当者に送信します。



Tridion Sites と RWS 翻訳管理システムにおける翻訳ワークフロー

翻訳者向けの状況に応じたビューと、ウェブサイトエディター向けの翻訳レビューを組み合わせることで、翻訳スピードの向上、品質の改善、コストの削減を実現できます。

進捗の追跡、進行中の翻訳のレビュー、最終成果の承認がすべて Tridion Sites 内で行われます。最終的に、翻訳済みコンテンツはシステムの正しい場所に戻ります。さらに、翻訳ジョブに指示を追加したり、スクリーンショット、PDF、その他の参照資料を添付したりすることができます。また、RWS の翻訳管理テクノロジーにより、翻訳者はコンテキストに沿って原文コンテンツをプレビューできます。こうした背景情報があると、最初からの確な翻訳が可能となり、再作業が大幅に減るため、コストも削減できます。

最後に、ウェブコンテンツを翻訳する際に面倒なコピー＆ペースト操作や果てしないメールのやり取りが不要になるというメリットもあります。

長期にわたって活用できるテクノロジー

GraphQL によるヘッドレスオムニチャネルパブリッシング

Dynamic Experience Delivery (DXD) モジュールを利用すると、Tridion Sites で制作したコンテンツを用いて、あらゆるデジタルタッチポイントをアクティブ化することができます。DXD は、従来型のウェブサイトパブリッシングに加え、最新の GraphQL ベースのコンテンツアクセスを使用したヘッドレス配信をサポートしているため、Tridion Sites 内のページテンプレートやコンポーネントテンプレートを使用することなく、どのデジタルチャネルにも情報を供給、配信できます。また、React、Angular、Vue.js など最新のフロントエンド配信手法を使用することも可能です。

導入を迅速化

Tridion Sites には DAM、CRM、コマースシステムと接続するアクセラレータなど、さまざまな導入アクセラレータとコネクタが用意されており、迅速な立ち上げと稼働開始をサポートします。

企業のスタックとの相互運用性

一般に、自社のウェブコンテンツ管理システムとその他の企業アプリケーションを統合することは容易ではありません。しかし、Tridion 統合フレームワークなら、この作業を簡素化できます。デジタルマーケティングエコシステム内のどのシステムにも標準的かつ安全な方法で迅速に接続することが可能です。当社のアクセラレータもこのフレームワークを使用しています。

分離型アーキテクチャ

Tridion Sites の分離型アーキテクチャと REST ベースのマイクロサービスにより、非常に安全なモジュール式の設定が可能になります。そのため、さまざまな論理的环境や物理的環境にシステムの要素を導入できます。つまり、ハードウェアリソースの最適化と特定ニーズに合ったトポロジの選択が可能だということです。

柔軟な導入

Tridion Sites は、オンプレミス、ハイブリッド環境、または RWS クラウドに管理サービスとして導入し、既存のインフラストラクチャ、セキュリティ、コンプライアンス要件、クラウド戦略をサポートすることができます。Tridion Sites Content Delivery は、Docker によるコンテナ化を完全にサポートしているため、容易な導入、柔軟な拡張、シンプルなアップグレードが実現します。

充実のパートナーエコシステム

AI 主導の対話型サポートエージェント、航空会社のウェブサイト用予約エンジン、ホテルの客室を表現するデジタルツインの 3D レンダリングソリューションなど、さまざまなニーズに対応します。幅広いパートナーエコシステム、コネクタ、共同開発されたベストプラクティスを活用すれば、デジタル体験のプロジェクトを迅速かつスムーズに導入できます。

Tridion Sites のコンポーネント

Tridion は、完璧に連携する複数のシステムコンポーネントで構成されています。これらのコンポーネントは、オンプレミス、ハイブリッド、クラウドシステムの各環境でニーズに応じて個別にライセンスを取得し、導入できます。

コンテンツ管理

主要なウェブコンテンツ管理機能を網羅しています。チーム、ブランド、市場を越えて人、プロセス、情報を結び付け、効果の高いオンライン体験をグローバルに実現します。ブラウザベースのコンテンツ制作用の Experience Space や、RWS 翻訳管理とすぐに連携可能な Translation Manager など、さまざまなモジュールで構成されています。

セマンティック AI

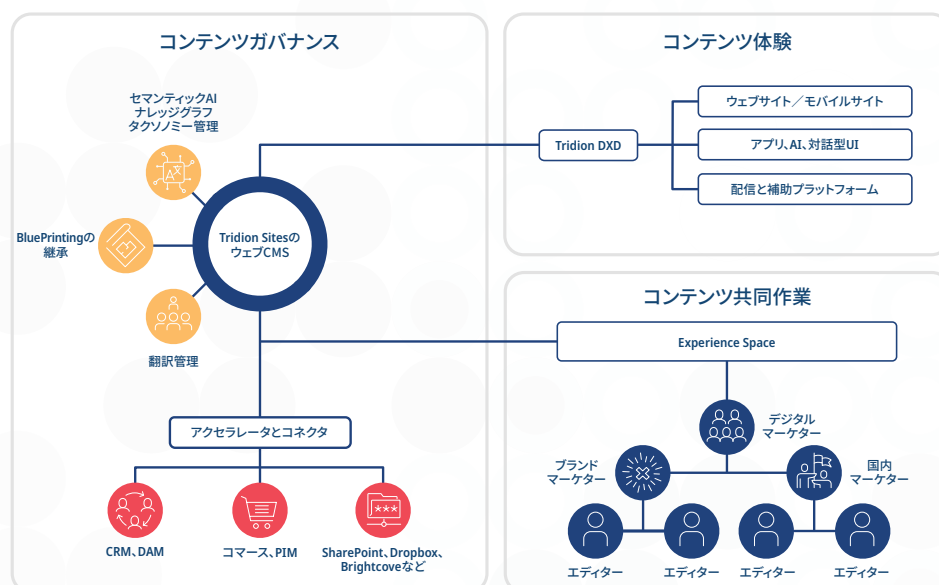
コンテンツを組織のコアナレッジモデルと適用可能なタクソノミーに関連付けることにより、情報が人間にも機械にも読みやすく、検索可能な形で整理されるため、どのコンテンツ消費者も必要な情報を確実に入手できるようになります。

Dynamic Experience Delivery (DXD)

コンテンツの種類や保存場所にかかわらず、あらゆるオンライン/オフラインチャネルとデバイスでコンテンツを活性化します。ヘッドレスパブリッシング機能と API ベースのコンテンツプロビジョニングをグローバルに使用できます。

アクセラレータとコネクタ

さまざまな導入アクセラレータやコンテンツコネクタ、データコネクタを通じて、当社のテクノロジーを容易に導入し、ビジネスに不可欠なほかのシステムに保存されている企業情報を迅速に引き出すことができます。



Tridion Sites システムの概要

詳細はこちら

rws.com/jp/tridion-sites

docs.rws.com/ja-JP

RWS について

RWS Holdings plc は、テクノロジーを駆使した言語サービス、コンテンツサービス、知的財産サービスを提供する、唯一無二のリーディングプロバイダーです。当社はコンテンツの変革と多言語データ分析を通じて、AI を活用したテクノロジーと人間の専門知識を組み合わせ、お客様がどこでも、あらゆる言語で理解されるようにすることでビジネスの成長をサポートします。

当社が目指しているのは、グローバルな理解の実現です。文化の理解、企業の理解、技術の理解を組み合わせることにより、当社のサービスとテクノロジーが、顧客の獲得と維持、魅力的なユーザー体験の提供、コンプライアンスの維持、データやコンテンツにおける実用的なインサイトの獲得など、お客様をさまざまな面でサポートします。

過去 20 年間にわたり、当社は独自の AI ソリューションを進化させるとともに、お客様による多言語 AI アプリケーションの探求、構築、使用を支援してきました。また、45 件以上の AI 関連特許と 100 件以上の査読論文を保有し、お客様の AI 導入をサポートしてきた経験と専門知識があります。

世界のトップブランド 100 社の 80% 以上、フォーチュン誌の「最も賞賛される企業」20 社の 4 分の 3 以上、さらに大手製薬会社、投資銀行、法律事務所、特許事務所のほぼすべてが当社を利用しています。クライアントベースは、ヨーロッパ、アジア太平洋、アフリカ、北南米に広がっています。5 つの大陸に展開した 65 を超えるグローバル拠点から、自動車、化学、金融、法律、医療、製薬、テクノロジー、電気通信の各分野のお客様にサービスを提供しています。

1958 年に設立された RWS は、英国に本社を置き、AIM、ロンドン証券取引所規制市場に上場されています (RWS.L)。

詳細については、www.rws.com/jp をご覧ください。

© 2024 All rights reserved. ここに記載されている情報は、RWS Group* の機密情報および専有情報とみなされます。

* RWS Group とは、RWS Holdings plc およびその関連会社および子会社の代表を意味します。